

デジタル変革のための行動規範

Code of conduct

町民本位・町民 視点を大切に

職員本位だけでなく、町民接点、町民体験の向上に努めましょう。
また、顧客本位（町外の方々）も意識しましょう。

誰一人 取り残さない

共生社会の観点から、すべての町民や職員がDXの恩恵を受けられる環境づくりをしましょう。

言葉や他者に 踊らされない

目先の判断はせず、迷ったら同僚などに相談しましょう。
また、流行り言葉は注釈をつけて活用しましょう。

本当の 価値とは

前例にとらわれず、真に行政が目指すべき本当の「価値」を模索するとともに、サービスを届けるターゲットを常にイメージしましょう。

行動&挑戦

どんなに重厚な戦略や計画を組んでも、結果が伴わなければ意味がありません。
試行錯誤しながら、リスクを恐れず、挑戦しましょう。

できない理由 を述べない

できない理由ではなく、できる理由を考えて行動しましょう。（町民を行政や制度の都合に合わせない）

目的と手段を 取り違えない

手段が目的化しないように、今の行動が何のためにあるのかを考えて行動しましょう。

データ、事実、 結果に基づく

過去のデータ等、証拠に基づく政策立案を行い、どのような成果を目指しているかを認識しながら取り組みましょう。

失敗を 責めない

行動や挑戦には、時として失敗が伴います。挑戦した者を讃え、失敗は共有して分析し、改善のプロセスを繰り返しながら次に活かしましょう。

自治体DXは誰もが見ぬ道です。
みんなにとって魅力のある
吉備中央町を目指しましょう！

